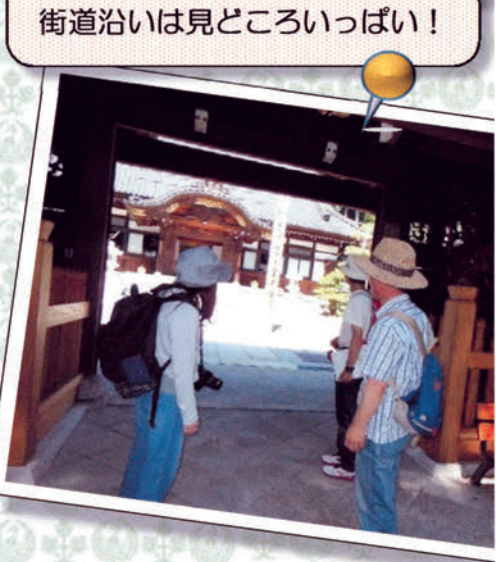


甲州街道の歩むマップ

茅野市の上原⇄金沢木舟



街道沿いは見どころいっぱい!

てくてく散策の日 (写真撮影日)
 金沢木舟→上川橋 平成27年6月13日
 ちの上原→上川橋 平成27年7月11日

茅野市公民館や各分館では、平成26年度から、地域の宝物や魅力を見つけたり再発見をしながら「お宝マップ」の作成を一つのアイテムとして活用し、「人と人をつなぐ」ことを目的に活動しています。
 学習専門委員会では、金沢⇄宮川⇄ちのわたる「甲州街道」を歩いて、新しい発見や出会いを求めながら史跡などを巡った成果をまとめてマップを作製しました。
 各地域の今後の取り組みの参考にできれば幸いです。

茅野市公民館 学習専門委員会
 協賛：茅野市観光協会 初版第1刷 平成27年12月
 茅野TMO 第2刷 平成28年7月

街道の表示

甲州街道を ■■■■ で表示しました。甲州街道は江戸時代に参勤交代用に整備された主要道路です。
 ※街道の経路は、時代の移り変わりにあわせて整備が進むたびに変わっていったことから諸説ありますが、資料等を参考に、私たち学習専門委員会が考えた経路を表示しました。

古道(慶長道路)を ■■■■ で表示しました。慶長道路は甲州街道以前の主要道路です。
 ※マップ作りの過程で古道の存在を学習しました。経路には諸説ありますが、整備が進んだ甲州街道と比較するために表示してみました。

なお、このマップは、史跡看板や各種資料からの引用、伝承、個人の研究や感想などを記載しているものです。



みんなでのんびり



興味津々、探求心



道標
 「左山浦道、右江戸道」と案内の標記あり。左は古道で山浦方面へ、右は甲州街道で国道20号線方面へ向かいます。



上原御社宮司社
 土着の神であるミシャグチ神を祀っています。小さな祠ですが、豊作を祈願する自然信仰の大切な神です。



法明寺跡
 かつて上原五山といわれた5つの寺のひとつ。法明寺と光明寺が一つになって諏訪市岡村の法光寺になったんだって。



頼岳寺
 諏訪地方における曹洞宗の筆頭寺院。諏訪氏の御廟所(戦国時代の諏訪家当主諏訪頼忠、その妻理昌院、頼忠の子で初代高島藩主諏訪頼水)があります。山門に続く杉並木は壮観です。石灯笼の窓が丸や四角、三日月、格子、逆ハート型などがあり楽しい。



上原頼岳寺



葛井神社
 諏訪の七不思議に数えられる葛井池伝説
 ・池にすむ鯉がみんな片目
 ・池に投げ入れたお札はその2時間後に静岡県さなぎの池に浮かび上がる
 などがあります。境内の榎の大古株は立派で、屋根をつけた保存方法がユニーク。



発見?!
 道をくぐる用水路は傾斜を計算して坂道を上手に渡っています。一瞬水が坂道を上るように見えました。



各小路などの碑
 上原史跡保存会により、各小路などに碑が建てられ、城下町であったことを今に伝えています。



発見?!
 大町通を示す碑の傍らにあるこの石は何を意味するんでしょう? 上原のシンボル「桃」に似てる?



千鹿頭神社
 祀っている千鹿頭神は洩矢神(もりやしん)のひ孫。栗の大木が目を引きます。



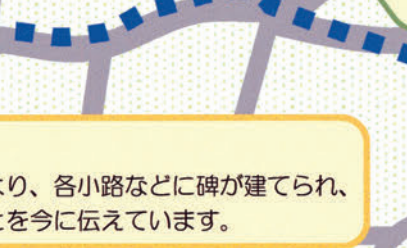
極楽寺
 かつての上原五山の5つの寺のうち唯一現存する寺。



光明寺跡
 かつて上原五山といわれた5つの寺のひとつ。光明寺と法明寺が一つになって諏訪市岡村の法光寺になったんだって。



永明寺跡
 かつて上原五山といわれた5つの寺のひとつ。1630年に廃寺となり、翌年建立の頼岳寺に引き継がれました。



八幡神社
 代々高島藩主は江戸立派の際、ここで騎馬から籠に乗り換え、旅の無事を祈願したそうです。



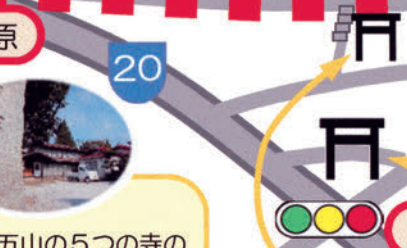
達屋酢蔵神社
 御柱を御小屋山の達屋酢蔵神社社有林から切り出し曳行しています。境内のお堀には昭和48年に飲料水として開発された清らかな地下水を温めています。



永明寺跡
 かつて上原五山といわれた5つの寺のひとつ。1630年に廃寺となり、翌年建立の頼岳寺に引き継がれました。



光明寺跡
 かつて上原五山といわれた5つの寺のひとつ。光明寺と法明寺が一つになって諏訪市岡村の法光寺になったんだって。



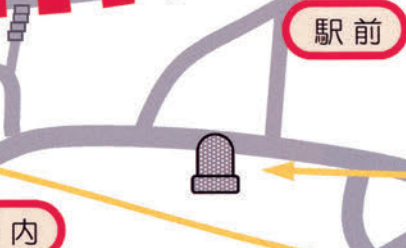
蟹河原御社宮司社
 土着の神のミシャグチ神を祀っています。旧国道から狭い石段を下ると、そこにひっそりと佇みます。見つけれられるかな?



大年社
 御柱として曳きつけた柱を、当社と本町の御座石神社の鳥居として建てます。境内には諏訪大社の神紋の穀(かじ)の木が育つ。「穢」じゃなくて「穀」なんだと。穀の実がまた珍しい。



光明寺跡
 かつて上原五山といわれた5つの寺のひとつ。光明寺と法明寺が一つになって諏訪市岡村の法光寺になったんだって。



達屋酢蔵神社
 御柱を御小屋山の達屋酢蔵神社社有林から切り出し曳行しています。境内のお堀には昭和48年に飲料水として開発された清らかな地下水を温めています。



茅野市役所



茅野市民館



達屋酢蔵神社
 御柱を御小屋山の達屋酢蔵神社社有林から切り出し曳行しています。境内のお堀には昭和48年に飲料水として開発された清らかな地下水を温めています。



白岩観音
 観音堂は諏訪大社秋宮の幣拝殿を建てた初代立川和四郎當棟の作で県宝。江戸修行の後の諏訪での初仕事。龍や獅子など力強く繊細な彫刻は必見!!



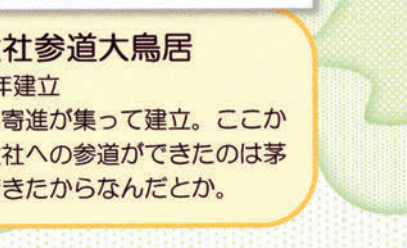
茅野駅前



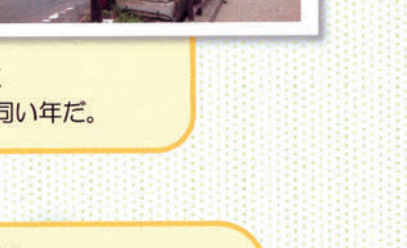
達屋酢蔵神社
 御柱を御小屋山の達屋酢蔵神社社有林から切り出し曳行しています。境内のお堀には昭和48年に飲料水として開発された清らかな地下水を温めています。



犬射原社
 「矢ヶ崎祭」(現「どぶろく祭り」)では大年社での「のろし」を合図に神長官が上社を立出。大射原社で大追物の神事をを行い、御座石神社へ向かったそうです。



諏訪大社参道大鳥居
 昭和10年建立 全国から参道が集って建立。ここから諏訪大社への参道ができたのは茅野駅ができたからなんだとか。



横内笠地藏
 石製の笠を被った珍しいお地藏様。かつては葬列がここを巡って墓地へ向かったそうです。

